

# トウニン（桃仁）



## 語源

サクラ属 *Prunus* プルーヌスは、ラテン語で「スモモの木」を意味する。種小名 *persica* ペルスイカは、ラテン語 *Persia* で「ペルシャ、ペルシャ産の」という意味。モモは中国原産だが、学名がつけられた当時、ヨーロッパでは桃が導入された経路にすぎないペルシャがそれとみなされていたことを意味する。

## 基原

*Prunus persica* モモ  
*P. persica* Batsch var. *dauriana* Maximowicz ノモモ  
 バラ科 落葉小高木

果樹や花の観賞用に多数の品種がある。果物として好まれている水蜜桃は明治以降に改良されたもので、3月3日の桃の節句に用いるハナモモは、実を結ばない品種である。薬用に種子を採取するのは原種のノモモかそれに近いものである。

## 薬用部分

種子

## 産地

中国（四川、雲南、陝西、山東、河北、山西、河南に多く産する）

## 主な成分

青酸配糖体： アミグダリン、プルナシン  
 トリテルペノイド：  
 24-メチレンシクロアルタノール  
 ステロイド： 7-デヒドロアベナステロール、  
 シトロスタジエノール、  
 $\beta$ -シトステロール、  
 カンペステロール  
 酵素： エムルシン（ $\beta$ -グルコシダーゼ）



## 主な薬効

抗菌、抗アレルギー、抗炎症、鎮痛、活性酸素消去作用など

## 代表的処方

漢方処方用薬である。婦人薬、瀉下薬とみなされる処方及びその他の処方に配合されている。

### 【桂枝茯苓丸】

ケイシブクリョウガン  
 月経不順、子宮筋腫、更年期障害などに用いる。  
 （処方内容） 桂皮／茯苓／牡丹皮／桃仁／芍薬

### 【滋血潤腸湯】

ジケツジュンチョウトウ  
 身体が虚弱なものの次の諸症に用いる： 便秘、便秘に伴うのぼせ・肩こり  
 （処方内容） 当帰／枳実／地黄／菘／桃仁／大黄／芍薬／紅花

## 文献報告

### 【抗炎症・鎮痛】

桃仁の研究（第2報） 桃仁の水抽出成分の薬理作用

Yakugaku Zasshi, 1985, 105, 886-94

### 【抗炎症・抗酸化】

桃仁の研究（第3報） 桃仁の抗炎症性蛋白成分PR-Bの抗活性酸素作用

Yakugaku Zasshi, 1985, 105, 895-901

※参考文献：「生薬単」「日本薬局方」「中薬大辞典」「牧野和漢薬草大図鑑」「和漢薬の事典」「家庭の漢方薬・民間薬」

⚠ この資料は業者間取引用の説明資料です。一般消費者の方への販促資料としてはお使いにならないようお願いいたします。



健やかな未来を創る自然の力  
**福田龍株式会社**

（お問い合わせ） 〒530-0047大阪市北区西天満1-5-11  
 TEL：06-6364-5861 FAX：06-6364-6562  
 URL：www.fukudaryu.co.jp